

D、F、G、J、K級、チップ、メルフ、リードタイプ抵抗の選別機、テーピング機に最適



- 極小チップ対応(低測定電力)
- 超高速:0.7msec.
- 熱起電力キャンセル測定により高精度/高安定度
- レンジごとに測定値積分時間設定機能により超高速・高安定測定可能
- 絶対値測定:0.00mΩ~200.00MΩおよび
%測定:5mΩ~109MΩ[±99.99%]
- コンタクト・チェック測定前/測定後/OFFの選択可能
- RS-232Cインターフェイス標準装備(GP-IBは、オプション)
- プリント出力標準装備(セントロニクス準拠)
- 設定データ転送機能標準装備
(もう一台のAX-162Eに同じ設定データの転送が可能)
- 測定電流/電圧異常チェック回路標準装備

Specifications

測定範囲および基本精度(周囲温度23°C±5°C)、校正後180日[校正後1年の場合は1.5倍]

測定レンジ	スタンダード値設定範囲	測定電流	測定精度	
			SLOW	FAST*
100mΩ	5mΩ~109mΩ	100mA	±0.02%±2α±2d以内	±0.03%±3α±2d±[2/(1+n)]d以内
1Ω	109.1mΩ~1.09Ω	100mA	±0.02%±α±1d以内	±0.02%±α±2d±[2/(1+n)]d以内
10Ω	1.091Ω~10.9Ω	50mA		
100Ω	10.91Ω~109Ω	10mA	±0.02%±1d以内	±0.02%±2d±[1/(1+n)]d以内
1kΩ	109.1Ω~1.09kΩ	5mA		
10kΩ	1.091kΩ~10.9kΩ	0.5mA		
100kΩ	10.91kΩ~109kΩ	50μA		
1MΩ	109.1kΩ~1.09MΩ	5μA		
10MΩ	1.091MΩ~10.9MΩ	0.5μA	±0.03%±1d以内	±0.05%±2d±[1/(1+n)]d以内
100MΩ	10.91MΩ~109MΩ	0.05μA	±0.1%±2d以内	±0.2%±4d±[1/(1+n)]d以内

d: digits n: 積分時間(msec)、パーセント測定の時: α=(100/スタンダード設定値mΩ)×0.01%、絶対値測定の時: α=0(±1dを追加)

* FASTの場合は完全にシールドされた状態での精度

測定時間	外部スタート		フリーランニング	
	SLOW	FAST	SLOW	FAST
	AC1周期+約0.7msec.~約400msec.	約0.7msec.~約400msec.	約30回/秒~約25回/秒	約60回/秒~約50回/秒

測定終了信号(EOC)パルス中	1~250msecおよび連続設定可能
測定方式	4端子測定/2端子切替可能
判定値設定範囲	%測定: ±99.99% 絶対値測定: 00000~20000
使用周囲環境	温度: 5°C~+40°C、湿度: 85%以下
所要電源	AC85V~265V、50/60Hz、約50VA
外形寸法	約333(W)×99(H)×300(D)mm(ゴム足等の突起物は含みません。)
重量	約3.5kg

The Outline

AX-162Eは、0.00mΩから200MΩまでの広範囲の抵抗を超高速、高精度に測定することが可能です。本器は、マイクロプロセッサを内蔵しており測定した値を、HI,LO,GO判定を行い、外部に信号を出力します。また、測定した値は、偏差値±99.99%または、抵抗値(max.20000カウント)で表示いたします。

本器は測定スピードの切替が可能であり、FAST、SLOWとも各レンジ毎に積分時間が設定できます。コンタクトチェック機能が標準装備されており、4端子測定時、どれか一本でも接触不良が発生すると、測定した値に関係なく、HI判定し、外部にHI信号と同時にC.E(コンタクトチェックエラー)信号を出力致します。コンタクト・チェックは、測定前/測定後/測定前後/OFF、の選択ができます。また、測定電流/電圧を常に監視するチェック機能を設けましたので測定中でも端子の接触状態の異常が発生すれば、NG判定出力致します。

プリント出力(セントロニクス準拠)と設定データ転送機能が標準装備されており、プリント出力は、測定データを10000個分メモリーする事が可能で、プリントに印字中でも、測定する事ができます。さらに、測定データを任意の個数単位に統計解析結果を印字させる事ができます。

RS-232C、GP-IB[オプション]は、測定データの出力とスタンダード抵抗やリミット値などの測定条件の設定も行う事ができます。また、設定データ転送機能は、設定された、レンジ、スタンダード、リミットなどの同じ値をもう一台のAX-162Eに素早く、簡単に転送する事ができ、二台ペアで使用する時に大変便利です。(接続ケーブル別売)

なお、表パネルのキー操作により行う測定レンジの設定は、スタンダード抵抗値を入力していただくだけで、内蔵されているマイクロプロセッサが自動的に最適レンジを選びだすため、レンジ設定の煩わしさがなくなりました。さらに、設定の内容は、バッテリーバックアップにより、電源がOFFになっても保持しています。